

誰もが  
安心して  
暮らせる  
町づくりを  
めざして

# みんなの夢

2009年8月20日発行(年2回) 発行所/社会福祉法人名北福祉会 発行人/小川 春水  
事務局 〒462-0803 名古屋市北区上飯田東町1-18-1 TEL:052-910-3066 FAX:910-0713

## 名北福祉会総会開かれる

六月十九日めいほく保育園ホールにて二〇〇九年度の名北福祉会の総会が開催されました。開催にあたり、小川理事長から情勢を含んだ挨拶がありました。「不況の中で貧困と格差が広がっている。名北福祉会はボランティアの精神で住民の要求に一つづつ答えながら、今まで進めてきた。」

最後に参加者からは財源問題についての質問、意見と今後とも民主的な運営を望む声の発言があり、専務理事が答えました。

### 【全体総括】

**福** 祉をめぐる厳しい状況の中で、法人の施設が増えたことから法人全体の組織の見直し、専務理事の配置、全体施設長会議の定例化、課題のある施設に対し集団で解決するため

検討会議、田中会計によるマネジメント研修(幹部職員参加)では、財政と課題分析をおこないました。第3回を迎える市民講座は渡辺治氏を迎え、過去最大の参加で平和と貧困の問題を憲法の視点でわかり易くお話しして頂きました。上飯田東町のご寄付いただいた土地には法人本部事務所、ヘルパー事業所、そら デイサービス東町 憩いの家 中高生のデイケア ぼっぼクラブの事業をおこなっています。

### 【各分野総括】

**保** 育分野では、「名古屋市市立保育園を廃止・民営化の是非を問う住民投票条例制定請求署名」に取り組み十三万筆集め、否決されましたが、民営化をとめる大きな力になりました。めいほく保育園では超過枠入所の実績から一二〇名の定員になりました。保育内容の質と力量の向上のために実践記録や園内研修、主

任体制の充実を図りました。子育て支援では保健所からの紹介で支援センター、一時保育、のびサポートを有効につなげ支援できるようになりました。三階の改修工事により、部屋が広がり使いやすくなりました。第二めいほくは三十四名と115%の受入でスタートしました。夜の運営委員会、懇談会の参加の難しい家庭もあり、はじめて昼間に設定しました。八月の豪雨で床上浸水し国の補助を受け修繕しました。

**障** がい者分野では自立支援法のもとで応益負担や日額制の運営方法になりました。部内の組織強化のために、施設長会の定例開催、年一回の実践報告会を開きました。部内では、「ふるさとをください」の上映運動やケアホーム建設のための絵画展を

実施しました。部内では、「ふるさとをください」の上映運動やケアホーム建設のための絵画展を

実施しました。部内では、「ふるさとをください」の上映運動やケアホーム建設のための絵画展を



- |                |   |           |                     |                   |                   |
|----------------|---|-----------|---------------------|-------------------|-------------------|
| 名北福祉会 本部       | ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 1-18-1  | TEL: 052-910-3066 | FAX: 052-910-0713 |
| めいほく保育園        | ● | 〒462-0804 | 名古屋市北区上飯田南町 5-52-2  | TEL: 052-911-1627 | FAX: 052-911-1430 |
| 第二めいほく保育園      | ● | 〒462-0804 | 名古屋市北区上飯田南町 1-12-2  | TEL: 052-914-9554 | FAX: 052-914-9567 |
| めいほく共同作業所      | ● | 〒462-0802 | 名古屋市北区上飯田北町 4-39    | TEL: 052-916-4470 | FAX: 052-916-4472 |
| 共同作業所 WITH     | ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 5-42-71 | TEL: 052-916-3534 | FAX: 052-916-3534 |
| めいほく友の家        | ● | 〒463-0066 | 名古屋市北区如意 2-124      | TEL: 052-902-7707 | FAX: 052-902-7717 |
| 知的障がい者ケアホーム    | ● | 〒462-0865 | 名古屋市北区下飯田町 4-61     | TEL: 052-917-7610 | FAX: 052-917-7160 |
| 知的障がい者ケアホーム    | ● | 〒462-0865 | 名古屋市北区下飯田町 4-71     | TEL: 052-916-7008 | FAX: 052-916-7008 |
| めいほくホームあすか     | ● | 〒462-0865 | 名古屋市北区下飯田町 4-71     | TEL: 052-911-2515 | FAX: 052-911-2515 |
| 知的障がい者ケアホーム    | ● | 〒462-0865 | 名古屋市北区下飯田町 4-71     | TEL: 052-911-2515 | FAX: 052-911-2515 |
| めいほくホーム大和      | ● | 〒462-0865 | 名古屋市北区下飯田町 4-71     | TEL: 052-911-2515 | FAX: 052-911-2515 |
| 障がい者居宅支援       | ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 1-18-1  | TEL: 052-910-0712 | FAX: 052-910-0713 |
| ヘルパーステーションそら   | ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 1-18-1  | TEL: 052-910-0712 | FAX: 052-910-0713 |
| 児童サービスののびのびクラブ | ● | 〒462-0804 | 名古屋市北区上飯田南町 2-6-2   | TEL: 052-914-3270 | FAX: 052-914-3270 |
| デイサービス町南       | ● | 〒463-0066 | 名古屋市守山区町南 19-27     | TEL: 052-795-3186 | FAX: 052-799-6909 |
| デイサービス第2町南     | ● | 〒463-0066 | 名古屋市守山区町南 19-27     | TEL: 052-795-7571 | FAX: 052-799-6909 |
| デイサービス東町       | ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 1-18-1  | TEL: 052-917-4152 | FAX: 052-910-0713 |
| 憩いの家           | ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 1-18-1  | TEL: 052-917-4152 | FAX: 052-910-0713 |

施しました。作業所は新体系に移行し分場の開所、配食サービスの授産が始まりました。「WIT(H)」は守山を閉所し北区で一体化しました。「友の家」は財政基盤、職員体制の強化、安定。ケアの充実を図ってきました。「めいほくホーム」は三名の新しい仲間を迎え、生き生きとした生活を送ることを目標に実践してきました。複数職員体制になり、人材育成が課題です。厳しい経営を迫られた「のびのびクラブ」「そら」は対策会議を行い集団で改善を図ってきました。



して始まった「楽しい食事の集い」は役割を次に引継ぎ二十年間の幕を閉じました。

【地域の福祉要求を実現していくための財源づくりのための提案】

【昨】年の総会で出された、寄付金についての提案を受け、昨年度一年かけ理事会、各施設の職員会議や運営委員会等で議論し、提案をおこないました。この議論を踏まえ今後具体的にすすめていきます。

【ぼっば会特別報告】

障がい児のデイケア自主事業として中高生の「のびのびクラブ」の応援の呼びかけがありました。

【高】齢者分野は「町南・第2」は在宅生活を支えるデイサービスの役割のむずかしさを感じながら実践してきました。念願の正規職員二名の採用で体制が安定しました。十月に行われた「町南まつり」皆さんに支えられ楽しい取り組みになりました。三月には「デイサービス東町」の開所に合わせ「憩いの家」も一緒に移転しました。高齢者のみなさんの集える場として週一回開所しています。高齢者分野の草分けと

めいほく保育園  
子育て支援センター・のびのび子育てサポート事業



「世代間交流」七夕の日の子どもとお年寄り

毎年七夕には、地域の方や園児のおじいちゃん・おばあちゃんに来ていただいて、世代間交流を行っています。数日前からホールに竹をおき、親子で作った短冊や飾りをつけ七夕ムードに。当日はおじいちゃん・おばあちゃん、お母さんやお父さん、新たにスタートしたデイサービス東町の利用者さんも来てくださり、ホールは超満員でした。職員によるハンドベルでの七夕の演奏にしつとりと耳を傾け、七夕の由来の劇をみんなで観ました。年長のぞう組の子どもたちは、来ていただいた皆さんと、七夕



飾りを一緒に作りました。子どもたちは、おばあちゃんとお向かい合って、ハサミで切り紙の飾りをつくる子、隣にぴたりくっついて、おばあちゃんを見入っていました。お昼ごはんは「天の川そうめん。」星型のオクラや短冊形のニンジンで飾り、一緒に食べました。帰り際、握手でバイバイ、とギュッとおばあちゃんたちの手を握り締める子どもたち。手に刻まれたしわをそつとなでていました。核家族の家庭も多い中、地域のいろいろな年代の方との交流を今後も大事にしていきたいと思えます。

第二めいほく保育園



「いないいないばあ遊び」楽しい!

第二めいほく保育園の〇歳児クラスの様子を紹介いたします。

〇歳児クラスでは、ぐっすり眠り、たっぷり食べて、楽しく遊ぶことのできる心地よい生活をつくっていくこと、保育士やおもちゃをめざしてハイハイや歩行を楽しんでいます。一歳位になった子どもたちは、日に日に友だちへの関心やかわりが増えてきました。その中で「いないいないばあ遊び」が楽しい子どもたちです。保育士がトンネルになった遊具の向こうから側から「バアー」と顔をのぞかせます。「バアー」と言いながら保育士を目指しはいはいできてくれるのは、かずはちゃん。向こう側に行つては、また、反対側に戻りを繰り返して、近くにいたそうた君に顔を近づけました。まるで「おいで」と話しかけているようです。その後、二人は、ト

ンネルの中で追いかけてこのように後をおいながらハイハイで進んでいきました。この楽しい様子に保育士が、れおくんにも「おいで!!」と呼びかけるとニコニコしながら、遊びの輪の中に入ってきてくれました。友だち同士で会話をしているかのような子どもたち。友だちとつながることの楽しさを教えてくれた姿でした。これからの関わりが楽しみです。



職員勤続表彰

三十年 橋本聖 (めいほく保育園)

田辺 慶美 (めいほく友の家)  
永田 真也 (めいほく友の家)  
神谷 京子 (めいほくホーム)  
坂野 美里 (ヘルパーステーションそら)

職員異動

浅井美奈子(デイサービス町南)  
吉田 美子 (デイサービス第2町南)

【新入職員】

市橋 久史(めいほく保育園)  
田島喜代子(めいほく保育園)  
西富 千尋 (第二めいほく保育園)

【施設長】

高堂淑子 (第2町南より東町)  
太田輝美 (町南、第2町南兼任)

加藤 寛郎(めいほく友の家)  
佐々木千恵美(めいほく友の家)

障がい福祉サービス事業(ケアホーム)

めいほくホーム

未来・あすか・大和



めいほくホーム八年目の今年、よりニーズが高まってきている暮らしの場実践の土台づくりに力をいれて、新たな利用ニーズをしっかりと受け止めて形にしていくことが大きな課題です。

昨年度の総括をもとに、今年度はより一人ひとりの仲間の願いに寄り添った支援を行えるように、支援体制の強化、職員の組織作りや育成に力を入れています。今年度から始めた特徴的な実践として、「趣味的余暇支援」があります。仕事をしない余暇時間を余った

ひまな時間としてではなく、本当に好きなことができる時間として仲間が過せたら、主人公としてより生きいきした豊かな地域生活となっていくのではないかと想いを込めています。ポイントは一人の仲間が好きなことを一人で楽しんでも、他の仲間を誘うのも自由なことです。先日は一人の仲間の「好きなこと」からみんなを巻き込んで、ほぼ総出でナイター観戦を楽しんできました。

今年も豊かな地域生活づくりをする仲間の輪を広げていきたいです。

障がい者通所就労センター  
めいほく共同作業所



共同作業所分場が開所しました

めいほく共同作業所は、この四月から新たに分場施設を開所し、二箇所での活動がスタートしました。目の前が公園という土地を御厚意で無償でお借りすることができ、新しい建物の中で、仕事だけでなくゆつくりと落ち着いた取り組みをしています。

分場を開所したことで定員も増え、今年度は新しく六名の方が仲間入りされました。毎日元気に通われています。今は、ボーナス支給に向け学校や役所への作業所商品の受注活動や、配達など忙しい毎日ですが、売り上げアップ、ボーナスの金額アップをめざしてがんばっています。近くにいられた際には是非お立ち寄りください。

今年度の四月より守山の事業所を引き上げ、北区の事業所にて活動することとなりました。七年間という長い間、守山の地域の方々を支えられ、活動してこられたことに心から感謝申し上げます。また、今後とも温かいご支援、ご鞭撻を何卒よろしくお願い致します。

現在、焼き菓子担当の仲間たちの「やってみよう」という声を大切に流行の「生キャラメル」に挑戦しています。手づくり工房WITDにて販売予定ですのでご期待ください。リサイクル活動ではプルタブ取りにも取り組み始めました。プルタブ取りが得意な仲間がおり、ひとつ作業が増え意欲が高まっています。

今年の四月より守山の事業所を引き上げ、北区の事業所にて活動することとなりました。七年間という長い間、守山の地域の方々を支えられ、活動してこられたことに心から感謝申し上げます。また、今後とも温かいご支援、ご鞭撻を何卒よろしくお願い致します。

障がい者通所就労センター  
共同作業所W-I-T-H



プログラムを充実させつつ課題を克服したい

今年の四月より守山の事業所を引き上げ、北区の事業所にて活動することとなりました。七年間という長い間、守山の地域の方々を支えられ、活動してこられたことに心から感謝申し上げます。また、今後とも温かいご支援、ご鞭撻を何卒よろしくお願い致します。

現在、焼き菓子担当の仲間たちの「やってみよう」という声を大切に流行の「生キャラメル」に挑戦しています。手づくり工房WITDにて販売予定ですのでご期待ください。リサイクル活動ではプルタブ取りにも取り組み始めました。プルタブ取りが得意な仲間がおり、ひとつ作業が増え意欲が高まっています。

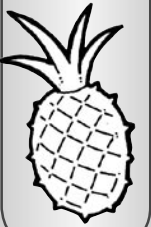
今年の四月より守山の事業所を引き上げ、北区の事業所にて活動することとなりました。七年間という長い間、守山の地域の方々を支えられ、活動してこられたことに心から感謝申し上げます。また、今後とも温かいご支援、ご鞭撻を何卒よろしくお願い致します。



今年も豊かな地域生活づくりをする仲間の輪を広げていきたいです。

今年も豊かな地域生活づくりをする仲間の輪を広げていきたいです。

重度障がい者通所センター  
めいほく友の家



重い障害のある人の暮らしの場づくりをめざして

七月末までに施設整備協議書(ケアホーム建設)を名古屋市に提出のための書類作りにあわただしい毎日です。

国は「地域移行」という言葉を何度も口にしつつ、障害者施策をすすめてきました。しかし、障害者自立支援法の中で重症心身障害者の積極的な施策を打ち出してはけません。障害が重ければ重いほど濃厚な支援が欠かせません。日中活動の場であれ、居宅であれ、ましてや地域で暮らすことになれば、二十四時間の安心した生活を保障するに足る質と量のサービスが不可欠です。

めいほく友の家ではこの間何度も学習会や話し合いを通して、「ケアホームづくり」の必要性や意義について確認してきました。定員6名で試算したところ、総工費六千万円弱が必要で、国庫補助や福祉医療機構の借入をしても尚、自己資金として九百万円弱が

必要です。エレベーター、広いトイレ・お風呂、入浴のためのリフト等はめいほく友の家の仲間たちが快適に暮らすためにはなくてはなりません。だからといって、必要ではあってもそれらにかかわる費用を上乗せした補助金があるわけではありません。

また、運営費を試算したところ、このままではやはり赤字になります。ケアホームが重い障害のある人を想定した制度ではないということでしょうか。障害の軽重にかかわらず自分で暮らしの場を選択し、自分らしい暮らしを送りたいと願うのは当然のことですし、そこに視点をあてた施策が求められるのは当然です。

二〇一一年四月開所をめざし、クリアすべき課題はたくさんありますが、重い障害のある人やその家族の思いや願いに応えていけるようみんなですすめていきたいと思っています。

障がい福祉サービス事業(児童デイサービス)  
のびのびクラブ



中学生イケア「ぼっぼクラブ」を応援して下さい

のびのびクラブでは三月に三名の六年生が卒業し、新年度になって一年生三名を含む合計五名のこどもたちが入り、毎日にぎやかに過ごしています。一年生たちのブームはシャボン玉。ふうーっとシャボンを飛ばして大喜び。一年生たちの盛り上がりにつられて「わたしも」と仲間入りしていく子もいます。CDラジカセを聴きながらゴロ〜ンと横になってる体の大きな六年生に「〇〇ちゃん」と引つづく小さな一年生の姿もあり、雰囲気が和みます。元気で人懐っこい一年生たち・・・遊びや子どもたちの関わりも広がっています。

小学生以降の中学生たちの放課後や余暇の受け皿はとてまもなく(名古屋市全体で八ヶ所)、行き場のない中学生がたくさんいます。そうした中で四月から、のびのび会(親の会)が中心となり、中学生デ

イケア自主事業の取り組み「ぼっぼクラブ」を始めました。毎週火曜日・木曜日の週二日行っており(夏休み中は、火・水・木)、六名〜八名の中学生が利用しています。資金面・指導員の配置など網渡りの状況の中で、親たちが協力し合って頑張っています。運営資金集めでは、皆様に応援団

へのご協力をお願いさせていただきます。ご支援よろしくお願いいたします(応援団に加入して下さいました)。中学生のゆたかな放課後や余暇保障のためには、公的な制度の中での十分な活動が必要です。来年度にむけて名古屋市の事業所指定が取れるよう、また、名古屋市全体の中学生イケア事業が拡大されるよう運動を進めていきます。暑さ本番の季節がやってきました。「のびのびクラブ」・「ぼっぼクラブ」とも



応援団のお願い

のびのび会では「障がいがあってもたくさんの仲間と放課後を過ごしたい。」「障がいを持つ子どもとともに暮らしながら、働きたい。」などの思いを胸に、私たちが願う「ゆたかな放課後」の実現をめざして、中学生の放課後・余暇保障を活動の中心に据え取り組んでいます。資金面での問題が非常に大きく、ぜひ皆さまに応援団になっていただき、お力をお借りしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

- \*一口年間500円で、できれば4口からお願いいたします。
- \*連絡先：のびのび会事務局 ☎(052) 914 - 3270

のびのび会 自主運営  
中・高生 障害児イケア  
「ぼっぼクラブ」



高齢者デイサービスセンター  
**デイサービス町南**  
**デイサービス第2町南**



**町南の大切についで**

町南が開所してもうすぐ五年、第2町南が開所して三年を迎えました。

開設当初は目の前の利用者さんに一生懸命関わる事に精一杯ですが、今は在宅をできるだけ支えられるデイサービスとはなんだろうかと考えるようになりました。介護の方がどこまで自宅での介護を頑張れるかが、在宅の鍵を握ります。そこに寄り添える事業所でありたいと思っています。



町南(第2)で大切にしている事の一つは、年間を通しての散歩やお出かけ。戸外での四季折々の草木、子どもや犬との出会いはみなさんの笑顔を引き出し、体も元気になります。もう一つは食べる事。毎月定番のうどんやカレーづくりの他にほうば寿司、おはぎ、団子、ラッキョウ漬け、干し柿、誕生日ケーキ等。話題づくりから作って、食べてみなさんで楽しんでいきます。定番の手仕事では染物と折染め(障子紙を折って、絵の具でそめたもの)。染めのこいのぼりは玄関先で泳ぎ、折染めは七夕の飾りにしたり、うちわにしました。生活リハビリと称し、庭の花をいける、野菜収穫、食器を洗ったり拭ふしてもらったり、デイの生活を支えてもらっています。

**デイサービス東町**  
 見学、おためし  
 お気軽に!  
 開所日  
 月・火・水・金  
 問合せ  
 052-917-4152  
 担当: 高堂

高齢者デイサービスセンター  
**デイサービス東町**



**はじめましてデイサービス東町です**

デイサービス東町が三月から名北福祉センター二階で開所して四カ月経ちました。近所の方からは「ああ、あの黄色い小さな建物」と言われます。

「そのうちお世話になるから頼むわね」と、声がかかったりもします。

今、来てくださっている利用者のほとんどは、上飯田南町、東町、北町のご近所に住んで見えます。利用者さん同士が元々知り合いだったり、話し始めて、共通の知り合いがみえたりもします。そんなわけで、まだ人数は少ないですが、ほのぼのとしていて、のんびり、あったかい、笑い声のはじけるデイ東町となりそうです。



回想的活動をしています

鯉節削りをもらいました。鯉節を何とかみつけ削ってみました。でも、どれだけ削っても粉ばかりです。

「刃が出ていないのではないの?」Mさんがトンカチでたたいてくれました。でもまたまた粉です。

「背の節で安物だからじゃないのかしら。」

「商売屋さんには蒸すのよ。」と、みなさんのにぎやかなこと。

粉の削り節は「粉と醤油をあわせてご飯につけ

て食べるとおいしい。」と、お昼のおかずになりました。

利用者の皆さんが小さい頃や若い頃に身に付けた手仕事は、昔取った杵柄というように染みついていますね。道具をみただけで自然に手が動き出し「これわね」と、生き生き語り出してくださいます。

障がい福祉サービス事業(障がい者居宅支援)  
**ヘルパーステーションそら**



ヘルパーステーションそらではヘルパーは学校や作業所等への通所送迎などの支援の他、余暇支援で土日祝日など動植物園や科学館、水族館や映画館などに利用者さんと出かけて楽しんでいきます。しかしヘルパーとの一対一の支援が多く、集団で関わりながら余暇を楽しむ機会がありません。そこで最近是他団体の余暇支援行事に「グループ支援」という形でヘルパーと一緒に参加して集団のかかわりを楽しむ企画を進めています。コンサートにかけたたり、みんなでカラオケしたり、七月はバーベ

憩いの家は、毎週木曜日デイサービスのフロアで行っています。十四、五名の方が来て下さり、おしゃべりや手作り品を楽しんでいます。

高齢者の集いの場  
**憩いの家**  
 (自主事業)

**ヘルパーさん募集** (ヘルパー2級・介護福祉士)

障がいを持つ人の生活を支える、やりがいのある仕事です。詳細はお問い合わせください。

時給 1,000円~1,750円 ※仕事の内容や時間帯によって違います。  
 交通費 850円/日(上限)  
 問合せ先 ヘルパーステーションそら  
 電話 052-910-0712 Email: sora0712@train.ocn.ne.jp  
 (担当) 福田・杉村・坂野

## 社会福祉法人 名北福祉会 決算書

事業活動収支計算書 ～利益報告書～  
(自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

(単位:千円)

	本部会計	めいほく 保育園 のびのび クラブ	第二 めいほく 保育園	めいほく ホーム	デイサービス 町南 第二町南 東町	のびのび クラブ	ヘルパ- ステーション そら1・2	友の家	作業所 WITH	めいほく 共同作業所	合計
【収入の部】											
授産収入									626	13,909	14,536
運営費・支援費・補助金収入	0	198,991	109,925	18,638	50,961	6,878	24,878	104,576	27,578	76,274	618,699
利用料収入	298	10,417	15	4,998	185	0	14	0	860	1,802	18,589
寄附金収入	11,512	0	0	0	50	10	0	10	577	8	12,167
雑収入	698	5,670	1,219	396	861	17	71	1,271	198	1,656	12,057
事業収入合計	12,508	215,078	111,159	24,032	52,057	6,904	24,964	105,857	29,840	93,649	676,049
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	1,589	726	42	222	0	0	2,963	979	2,369	8,890
借入金補助金収入(元金・利息)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,181	1,181
経理区分間・会計単位間繰入金収入	10,250	184	0	0	500	0	75	0	0	0	11,009
収入合計	22,758	216,851	111,885	24,074	52,779	6,904	25,039	108,820	30,819	97,200	697,129
【支出の部】											
授産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	652	11,685	12,336
人件費支出	1,257	184,476	95,013	17,160	33,428	7,934	21,591	75,107	23,427	44,093	503,487
事務費支出	5,783	9,629	6,162	4,929	6,731	893	3,397	7,689	4,171	6,938	56,323
事業費支出	0	13,230	3,834	2,303	5,881	275	8	7,789	2,058	6,949	42,326
減価償却費	768	3,099	1,248	56	1,586	11	38	6,384	1,214	3,096	17,500
借入金利息支出	0	0	0	0	0	0	0	1,260	0	266	1,526
その他費用	0	61	0	0	29	0	1	0	0	0	91
事業支出合計	7,808	210,497	106,257	24,448	47,654	9,113	25,035	98,228	31,521	73,027	633,589
基本金組入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0	0	0	0	0	1,770	0	20,000	21,770
経理区分間・会計単位間繰入金支出	75	184	0	0	500	0	10,250	0	0	0	11,009
支出合計	7,883	210,681	106,257	24,448	48,154	9,113	35,285	99,998	31,521	93,027	666,368
当期活動収支差額	14,875	6,171	5,628	-374	4,625	-2,209	-10,247	8,821	-702	4,172	30,760
【繰越活動収支差額の部】											
前期繰越活動収支差額	43,236	-7,008	3,389	8,741	9,726	-6,025	27,214	32,203	6,018	28,684	146,177
積立金取崩額	20,000	0	0	0	0	0	10,024	0	0	0	30,024
積立金積立額	851	40	52	0	0	0	0	0	0	2,285	3,228
次期繰越活動収支差額	77,260	-878	8,965	8,367	14,351	-8,234	26,991	41,024	5,316	30,572	203,734
当期末支払資金残高	17,051	11,899	15,507	8,188	14,888	3,144	26,866	36,021	8,346	24,735	166,645

貸借対照表  
平成21年3月31日現在

(単位:円)

現金預金	118,319,134	未払金	28,504,153
未収金	76,650,108	その他の流動負債	3,926,708
たな卸資産	913,059		
その他の流動資産	4,106,317		
流動資産合計	199,988,618	流動負債合計	32,430,861
土地	173,112,011	長期借入金	101,795,428
建物	352,852,504	退職給与引当金	32,482,010
その他の固定資産	99,207,255	他会計長期借入金	34,063,487
積立預金	75,445,130	固定負債合計	168,340,925
退職共済預け金	32,482,010	負債合計	200,771,786
固定資産合計	733,098,910	基本金	241,436,618
		国庫補助金等特別積立金	211,700,407
		その他の積立金	75,445,130
		次期繰越活動収支差額	203,733,587
		資本合計	732,315,742
資産合計	933,087,528	負債・資本合計	933,087,528